

白石高だより

夢を形に



©佐賀県立白石高等学校 E-mail: shiroishikoukou-n@education.saga.jp 【普通科キャンパス】〒849-1101佐賀県杵島郡白石町大字今泉1338番地1 Tel0952-84-2131 (代表) FAX0952-71-5008 E-mail: shiroishikoukou-f@education.saga.jp

夢ナビライブ動画視聴

五月二十五日（月）、総合的な学習の時間を使って一・二年生の生徒が十二の系統別、分野別に分かれ、大学の先生による講座をオンラインで視聴しました。

二学年合同で実施したことにより、生徒が選べる講座の選択肢を増やすことができました。事前に生徒に視聴してもらおう各講座の動画を選んだ本校職員の熱いコメント、視聴後の指導が印象的でした。生徒の感想も好意的なものが多く、有意義な時間を過ごせました。

〈生徒の感想〉

・看護についてとても詳しく学びました。私たちの住んでいる日本に看護師があんなにたくさんいるということを知りました。これから、勉強だけではなく、自分の周りに目を向け将来について考えていこうと思います。

・教育をするときに大事なことや、やりがいなどを知ることができてよかったです。人の人生にかかわることができ、子どもの成長や感動体験を共有できる素晴らしい仕事だなと思いました。

・日本は意外と幸福度が低いことがわかりました。高齢者が増えてきて看護師一人が対応するベットの数が上がっていることがわかりました。日本の幸福度を上げるために私たちも協力しないといけないことがわかりました。

・文理選択の重要な材料になった。自分がやりたいことは何かということを考えることができた。

・経済学はお金を稼ぐ方法などを学ぶ学部だと勘違いしていたが、正しい知識を知ることができてよかった。これからの進路についての知識を学ぶことができたので、これからの自分の進路の参考にしようと思った。

・柔道整復師についてよく分かった。自分は理学療法士になりたいと思うので、大学とか専門学校のことをしっかりと調べてみようと思いました。

・夢ナビ動画をみて理論的な考え方がたりたり大学について詳しく知ることができた。大学に進学するときに自分が本当にやりたいことを見つけて進学しようと思いましたがこれから学習するに時にはなぜ、やどうして、と疑問を抱きながら授業を受けていこうと思えました。まだ高校にはいってばかりだけれど、これからの文理選択に向けて色んな事に興味を持って学習しようと思いました。



前期生徒会立会演説会 投票



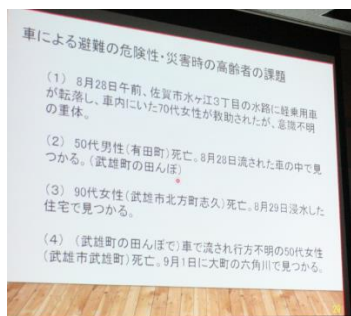
六月三日（水）、令和二年度白石高校普通科キャンパスの前期生徒会長選挙の立会演説会・投票が行われました。
 感染防止のため、立候補者・応援演説者は多目的教室で演説を行い、生徒は各教室の電子黒板でオンライン配信された映像を視聴する形で実施されました。その後、学年別に3教室に分かれて投票しました。
 当日開票が行われ、最多得票数を獲得した二年二組の見陣詩乃さんが当選しました。



進路講演会

六月十日（水）、白石高校のOBで、佐賀大学理工学部の大串浩一郎教授をお迎えして「令和元年八月佐賀豪雨災害と今後の水災害への備え」という演題で進路講演会が行われました。
 感染防止のため、三年生のみが多目的教室で聴講し、一・二年生は各教室の電子黒板でオンライン配信された映像を視聴しました。

大串先生には、未曾有の災害である令和元年佐賀豪雨に関する最新の知見に触れ、今後の白石平野における防災のあり方を考えることを通じて、持続可能な地域社会の創造や生徒自身の生き方・あり方について考察する機会を与えていただきました。
 七月には、希望者を対象としたフィールドワークも実施する予定です。



令和二年度前期生徒会役員任命式

六月十六日（火）、普通科キャンパスにおいて、令和二年度の普通科・商業科両キャンパスの前期生徒会役員任命式が行われました。
任命式後には、今年度より両キャンパス合同で実施される体育祭について話し合いました。
白石高校の発展のため、任期終了まで全力で努力してくれることを期待します。

※両キャンパス合同の写真です



第一学期クラスマッチ

七月十四日（火）、第一学期クラスマッチを本校体育館で開催しました。雨天のため男女ともバレーボールを行いました。

好プレーにはもちろん、あきらめずに懸命にボールを追うクラスメートの姿に熱い声援が送られ、全学年とも大いに盛り上がりました。

◎各学年優勝

1年生 男子 1組

2年生 男子 3組

3年生 男子 1組

1年生 女子 1組

2年生 女子 3組

3年生 女子 3組

